

1. until then

ふと 目を覚ました
通りすぎた 雨の跡
まだ寝ようかな

もう
掠れてしまった
声 と 手 を
掴んでは 離れた

覚ました先には

線路が

続く

いつか を 描いて

手を振る 旗へ
走りだす 僕らは
森の中を 彷徨う

今

旅路の ゴールは
霞んでは 見えない
歩いた 道程

いま どのくらいだろう

2. life

水は流れ落ちたままで
いつか眺めた絵画のようだ

頭の中いつだって 嘘みたいな空想が浮かんで
大体の答えはいつも 走馬灯みたいに通り過ぎて

何気ない毎日が僕たちを飲み込んで
水を得た魚のよう 生活は
色を変えて泳ぎ回って
僕たちを連れて 新しい世界へ
そうやって 日常は回って

街は呼吸を失くしたままで
いつか眺めた映画のようだ
あの頃 見付けた答えを
僕らは いつの間に失くしてしまったんだろう...

何気ない毎日が過ぎていく
何気ない毎日がくり返す

そんな、
ありふれた毎日が僕たちを飲み込んで
水を得た魚のよう 生活は
色を変えて泳ぎ回って
僕たちを連れて 新しい世界へ
そうやって 日常は回って